



KBMA

京都ビルメンニュース

April 2017

春号
Vol. 77

Kyoto Building Maintenance Association News No.77

公益社団法人 京都ビルメンニュース 第77号
発行日／2017年4月1日 発行所／公益社団法人 京都ビルメンテナンス協会



- 平成28年度「貯水槽清掃作業従事者研修会」開催
- 平成28年度「清掃作業従事者研修指導者講習」開催
- 第14回アビリンピック京都大会開催



KBMA
公益社団法人 京都ビルメンテナンス協会

平成28年度「貯水槽清掃作業従事者研修会」開催

平成29年1月20日(金)9:30~ 京都府中小企業会館801会議室

さる1月20日(金)、雪がちらつく中、「貯水槽清掃作業従事者研修会」が中小企業会館にて開催されました。

開会に際し、藤井 京都協会副会長より、従事者研修の大切さと重要性について説明があり、挨拶の後、研修が始まりました。

最初の講師は、京都府健康福祉部生活衛生課 新野様で、「建築物衛生法を中心とした関係法令」について講義いただき、続いて、京都府文化環境部公営企画課 水資源・水道担当 吉村 様から講義いただきました。

後半は、当協会の厚生労働省登録講師である、井上洋・濱口英久・志田光則・深田巧美の4名の講師より、貯水槽清掃の現場実務に即した講義をさせていただき、外は寒くても、会議室は熱氣あふれる研修会となりました。

最後に、古川京都協会理事より、あらためて、この研修会の重要性について説明があり、終了の挨拶により、講習会は閉会しました。

記事：公益事業委員会

「第14回アビリンピック京都大会出場者練習会」開催

平成29年2月3日(土)13:00~ 京都府中小企業会館802会議室

2月11日(土)に開催されるアビリンピック京都大会まで、あと一週間とせまる中、出場者の練習会が12名参加のもと、中小企業会館802号室で開催されました。

開催にあたり、古河 公益事業委員長より「大会前最後の練習ですが、時間いっぱいまで練習して、全員がチャンピオンを目指し、今年11月に栃木県で開催が予定され



ています全国大会に行きましょう」と、激励の挨拶がありました。

練習の内容は、本番と同様の時間が設定され、各自何が出来ているか、何が得意かを明確に出来る形で行われました。

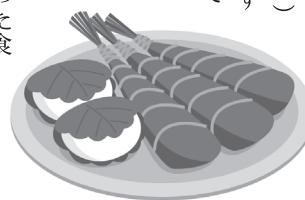
受講者は、日頃より相当熱心に練習されているようで、与えられた作業の手順を間違えることなく、スムーズに工程をこなしておられました。

また、休憩時間にも、講師に動線の確認や、用具の使い方の確認等を熱心に質問され、指導を仰いでおられました。大会まで約一週間ですが、選手の皆さん、本講習でラストスパート掛け、本番でも日頃と同じような作業が出来るよう頑張ってください。



記事：白川

《子どもの日の食べ物》



柏餅と粽（ちまき）がポピュラーですが、地方によって違いがあります。一般に、関西では粽が、関東では柏餅がメインだそうです。粽は中国から伝わった食べ物で、平安時代にはすでに食べられていました。中国でも、端午の節句とセットだった長い円錐形の粽が知られていますが、もとはもち米を葉に包んで蒸したもののが、和菓子として進化したそうで、日本では知られておりません。一方、柏餅は江戸時代に関東で生まれました。柏は西日本では自生していなかったので、西日本には広まりませんでした。柏の葉は、今ではほとんどが輸入されています。柏は、ゆずりはと同様に、次の葉が出てきてから散るので、縁起がいいそうです。旧暦の五月は梅雨時で、湿気も多く病気が多い季節ですから、この時期を無事に過ごしたいとの願いがあつたかもしれません。笹の葉には、食中毒の予防効果があるようです。ただ、どちらの葉も普通は食べませんので、むいて食べましょう。

平成28年度「清掃作業従事者研修指導者講習会」開催

平成29年2月9日(木)9:00~ 京都府中小企業会館802会議室

(公・社)京都ビルメンテナンス協会主催による「清掃作業従事者研修指導者講習会」が、さる2月9日(木)、中小企業会館802会議室にて開催されました。

当講習会は、建築物衛生法と清掃業に携わる8業種の事業者の知事登録に基づいた活動であり、清掃作業の質の向上及び事業者の知事登録の推進を目的として開催されており、今回、16名の方が参加されました。

参加された皆さんには、会社や事業所において、指導員として活躍されているベテランにも関わらず、改めて、指導する側の知識や技術等の質の維持と向上を求め、受講されました。

開催にあたり、京都協会 花田会長より挨拶があり、公



益事業委員会浅野氏によるオリエンテーションに始まり、続いて、京都府健康福祉部生活衛生課新野様によ

る講義、休憩を挿み、特別講師のユシロ化學工業(株)大澤様より「研修会等における研修の進め方」について講義頂きました。

午後からは、モップの使い方・ダスターの使い方・ガラスの拭き方といった実技

講習が行われ、6~7年前に受講経験がある参加者が「作業手順や安全衛生について学ぶ機会を持つことができ、改めて再確認することができた」と話しておられました。

ビルを始め、衛生的環境の確保への配慮の重要性が求められる中、日本人の働き方や生活環境が多様化する一方で、建築物管理の根幹とも言える環境衛生管理基準を維持するため、京都協会は、今後も定期的に講習会を開催することにより、公益社団法人としての役割を担い、社会貢献に努めてまいります。

記事：藤井



KBMA Information [4月から6月の予定]

【公益事業委員会】

■貯水槽清掃作業従事者研修会 「別欄掲載」

・1月20日 京都府中小企業会館 801会議室

■アビリンピック京都大会出場者練習会 「別欄掲載」

・2月3日 京都府中小企業会館 802会議室

■清掃作業従事者研修指導者講習 「別欄掲載」

・2月9日 京都府中小企業会館 802会議室

■第14回アビリンピック京都大会 「別欄掲載」

・2月11日 京都府立京都高等技術専門校

【総務厚生委員会】

■委員会開催

・4月18日 協会事務局 会議室

■平成29年度 通常総会開催

・5月18日 京都府中小企業会館 806会議室

■KBMAチャリティーゴルフコンペ

・6月7日 瑞穂ゴルフ俱楽部

【経営開発委員会】

■委員会開催

・4月4日 協会事務局 会議室

【広報委員会】

■委員会開催

・4月18日 協会事務局 会議室

■KBMAニュースVol.77(春号)

・4月 発行予定

【安全衛生委員会】

■委員会開催

・4月20日 協会事務局 会議室

■安全と健康管理講習会

・7月上旬 閑臥庵

【青年部会】

■部会開催

・4月20日 協会事務局 会議室

■青年部西日本サミットIN大阪

・6月15日 大阪ビルメンテナンス協会
青年部主催



【掲載記事の訂正とお詫び】

冬号にて掲載させていただきました、故 矢口雅彦 名誉会長 儀「お別れの会」の記事中におきまして、矢口名誉会長のお名前が、矢口俊彦 名誉会長となっていました、正しくは、矢口雅彦 名誉会長でございます。

平成28年度「第14回アビリンピック京都大会」開催

平成29年2月11日(土) 京都府立京都高等技術専門校

平成29年2月11日(土)、京都府立京都高等技術専門校に於いて、「第14回アビリンピック京都大会」が開催されました。

前日の雪の影響により、当日、会場に来る事が出来ず涙をのんだ選手もいる中、出場が叶った選手13名は、課題である『弾性床清掃』及び『カーペット清掃』で日頃の練習の成果を競い合いました。

公益事業委員会では、今大会を目指す選手やその指導にあたる先生方を対象に、練習会を実施するなど、大会開催に向けて深く係わっており、競技中は、選手の皆さんとのいつも以上に真剣な表情や、指導されてきた先生方の競技に対する熱意を強く感じ、感動しました。

また、大会前日からビルクリーニング競技会場の設営・準備、当日は、競技進行や審査員としても携わり、選手や大会関係者の皆様、ボランティアの皆様と共に、無事閉幕を迎える事ができ、感謝と感動もひとしおでした。

ご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。

なお、金賞及び最優秀賞に輝いた代田 豕さん(京都市立鳴滝総合支援学校)には、11月に栃木県で開催が

予定されております全国大会に、京都代表として出場していただくことが決定いたしました。

代田さん、全国大会でも金賞目指して頑張ってください!引き続き、京都ビルメンテナンス協会は全力でバックアップ、応援いたします!

【アビリンピック大会とは】

「アビリティ」(ABILITY・能力)と「オリンピック」を合わせたもので、障害のある方々が日頃、職場や学校、作業所などで培った技能を競う大会です。

この大会をきっかけとして、多くの事業主の皆様に障害者の技能に対する理解と認識を高めていただき、障害者の雇用促進と職業安定を図ることを目的として開催されています。(京都大会主催:独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構京都支部、京都市)

記事:南部(公益事業委員会)



■競技結果

- 金賞: 代田 豕さん (京都市立鳴滝総合支援学校)
- 銀賞: 加賀 淳平さん (京都市立鳴滝総合支援学校)
- 銅賞: 石崎 夢さん (京都市立鳴滝総合支援学校)
- 努力賞: 赤木 智之さん (京都障害者高等技術専門校)

